

子ども・子育て支援新制度 及び施設配置計画 の概要について

H28. 5 岡山市岡山っ子育成局

子育てをめぐる課題



課題
1

親の働く状況の違いに
かかわらず、
質の高い幼少期の学校教育・
保育を受けられることが
望まれてきました。



課題
2

核家族化や高齢化、
また地域での人間関係の
希薄化などにより、
家庭や地域での子育て力が
低下していると
言われています。



課題
3

都市部を中心に保育所に入れ
ない待機児童が存在します。
一方、子どもの減少で、
近くに保育の場が
なくなった地域もあります。

こうした課題の解決に向けて、平成27年4月から
「子ども・子育て支援新制度」がスタートしました。

子ども・子育て支援新制度とは

『子ども・子育て支援新制度』とは、平成24年8月に成立した「子ども・子育て支援法」、「認定こども園法の一部改正法」、「子ども・子育て支援法及び認定こども園法の一部改正法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」の子ども・子育て関連3法に基づく制度のことをいいます。



平成27年4月から実施され、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども子育て支援を総合的に推進していく新しい仕組みです。



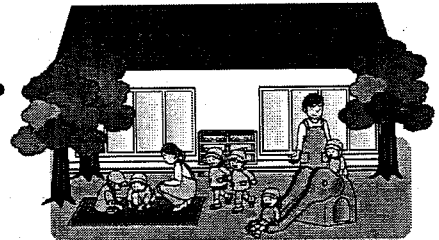
内閣府「子ども・子育て支援新制度」シンボルマーク

市町村は地域の子育て家庭の状況や、子育て支援へのニーズをしっかりと把握し、様々な施設・事業など支援のメニューの中から地域のニーズに見合ったものを計画的に整備し、実施します。計画的に取り組みを進めるため、市町村は平成27年4月から5年間を計画期間とする、「市町村子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

子ども・子育て支援新制度での取り組み（1）

課題
1

質の高い幼児期の学校教育・保育を総合的に提供します



幼稚園と保育所の良さをあわせ持つ【認定こども園】の普及を進めます。

課題
2

子育て相談や一時預かりの場を増やすなど、地域の子育てを一層充実させます

地域のニーズに応じた多様な子育て支援を充実させます。

子ども・子育て支援新制度での取り組み（2）

課題
3-1

待機児童の解消のため、保育の受入れ人数を増やします

市町村は、待機児童解消を計画的に進め、国もこれを支援します。

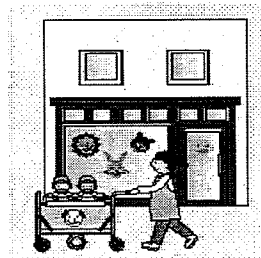
新たに、少人数の子どもを預かる保育などへの財政支援（地域型保育給付）を行います。

課題
3-2

子どもが減少傾向にある地域の保育を支援します

身近な地域での保育機能を確認します。

地域の多様な保育ニーズに対応します。



新制度で増える教育・保育の場

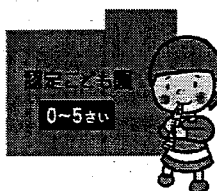
幼稚園・保育所に加えて、〈認定こども園〉の普及を図ります。
〈地域型保育〉を新設し、待機児童の多い3歳未満児の保育を増やします。



小学校以降の教育の基盤をつくるための幼児期の教育を行う学校



就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設



教育と保育を一体的に行う施設



施設(原則20人以上)より少人数の単位で、0-2歳の子どもを預かる事業

幼保連携型認定こども園

Q：幼保連携型認定こども園ってなあに？

A：幼稚園と保育所の両方の良いところを活かし、「学校教育」「保育」「子育て支援」を総合的に提供できる施設です。
入園していない子どもの家庭も、子育て支援を受けることができます。



利用料金

新制度の利用にかかる利用料金は、保護者の所得に応じた支払いが基本となります。(※公立・私立とも同額となります。)

1号認定

(幼稚園・認定こども園)

階層区分	対象	利用者負担額
1	生活保護世帯	0円
2	市民税非課税・市民税所得割非課税	3,000円
3	市民税所得割課税額～77,100円以下	6,300円
4	市民税所得割課税額～211,200円以下	7,300円
5	市民税所得割課税額～211,201円以上	8,300円

〈※〉上記の対象とならない私立幼稚園もあります。

2号・3号認定

(保育所・認定こども園・地域型保育)

各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分		利用料金(保育料)(月額) 単位:円					
		保育標準時間			保育短時間		
階層区分	定義	3歳未満児	3歳児	4歳以上児	3歳未満児	3歳児	4歳以上児
A階層	生活保護法による被保護世帯(単給世帯を含む)中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律による支援給付受給世帯	0	0	0	0	0	0
B階層	市町村市民税非課税世帯	6,300	4,700	4,700	6,300	4,700	4,700
C階層	1 均等割の額のみ	13,500	11,100	11,100	13,200	10,900	10,900
	2 所得割の額が10,800円未満	15,700	13,100	13,100	15,400	12,800	12,800
	3 10,800円以上 46,800円未満	17,900	15,700	15,700	17,500	15,400	15,400
	4 46,800円以上 65,000円未満	19,400	16,300	16,300	19,000	16,000	16,000
	5 65,000円以上 81,000円未満	24,700	21,600	21,600	24,200	21,200	21,200
	6 81,000円以上 97,000円未満	30,000	27,000	27,000	29,400	26,500	26,500
	7 97,000円以上 121,000円未満	31,500	28,800	28,200	30,900	28,300	27,700
	8 121,000円以上 145,000円未満	37,300	31,300	28,200	36,600	30,700	27,700
	9 145,000円以上 169,000円未満	43,100	33,800	28,200	42,300	33,200	27,700
	10 169,000円以上 301,000円未満	45,700	35,900	29,900	44,900	35,200	29,300
	11 301,000円以上 397,000円未満	48,000	37,500	31,200	47,100	36,800	30,600
	12 397,000円以上	55,700	37,500	31,200	54,700	36,800	30,600

岡山市の現状

市内の幼稚園・保育園・認定こども園の数・園児数

【平成28年5月1日現在、(単位)園数:数、園児数:人】

区分		市立	私立	国立	合計
幼稚園	園数	(※1) 64	13	1	78
	園児数	3,946	2,638	144	6,728
保育園	園数	(※2) 50	65	0	115
	園児数	4,930	8,915	0	13,845
認定こども園	園数	5	6	0	11
	園児数	897	876	0	1,773
合計	園数	119	84	1	204
	園児数	9,773	12,429	144	22,346

※1 うち4園休園(馬屋上・大宮・朝日・小串) ※2 うち2園休園(番町・五城)

市立幼稚園・保育園・認定こども園の園児数の推移

【各年度5月1日現在、単位:人】

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
幼稚園	4,976	4,786	4,527	4,166	3,946
保育園	5,513	5,543	5,551	5,047	4,930
認定こども園	0	0	0	692	897
合計	10,489	10,329	10,078	9,905	9,773

保育園等の入園状況

過去5年間の入園状況の推移

(各年度4月1日現在) (単位:人)

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
定員数	13,097	13,567	13,637	14,047	14,574
入園申込児童数	14,887	15,324	15,386	15,453	16,318
入園児童数	13,930	14,338	14,431	14,515	14,975
未入園児童数	957	986	955	938	1,343
未入園児童数の内 待機児童数	0	0	0	134	729

未入園児童とは

入所申込書の受付をしたうえで、入所に至っていない児童。

待機児童とは

調査日時点において、保育の必要性の認定(2号又は3号)がされ、特定教育・保育施設(認定こども園の幼稚園機能部分及び幼稚園を除く。)又は特定地域型保育事業の利用が申込みされているが、利用していないものを把握すること。

岡山市の幼保連携型認定こども園

開園した幼保連携型認定こども園

園名	所在地	利用定員	対象年齢・開所時間	備考
岡南認定こども園	北区七日市西町1-14	208人	6か月～就学まで 7:30～19:00	障害児拠点園
御津金川認定こども園	北区御津金川476	150人		子育て支援センター
中山認定こども園	北区一宮638-3	210人		
太伯認定こども園	東区神崎町22-1	150人		
灘崎認定こども園	南区片岡188	240人		障害児拠点園

【新たな取組】

◇3歳児教育の拡充

1号認定の3歳児の受入れ（岡南・中山・太伯）※御津金川・灘崎は当初より実施

◇一時預かりの実施

1号認定の一時預かりを実施

（長期休業を除く平日の月～金、降園後から16時まで、1日500円）

◇給食の提供

1号認定への給食の提供（1か月4,400円）

認定こども園での1日の生活の流れ

時刻	0・1・2歳児		3・4・5歳児	
	3号認定子ども		1号認定子ども	2号認定子ども
7:30	○順次登園する			○順次登園する
8:30	○好きな遊びをする		○順次登園する	
9:00			○好きな遊びをする	
9:30	○おやつを食べる ○発達に応じた遊びをする		○休息する	
10:30			○組、学年、異年齢児等で活動する	
11:00	○給食を食べる		○給食を食べる	
11:30				
12:00	○午睡をする		○つどいをする	
13:00				○午睡（休息）をする
14:00			○降園する	
15:00			○一時預かり （希望者に対し、16時まで）	○おやつを食べる ○好きな遊びをする
18:00	○おやつを食べる ○好きな遊びをする ○順次降園する			○順次降園する
19:00	○延長保育			○延長保育

認定こども園保護者アンケート結果

平成27年4月に開園した、岡山市立認定こども園4園の保護者を対象に、平成27年10月～11月にかけて実施。各園でアンケート用紙を配布し、無記名で園に提出。

配布数 590人 回答数 495人 回答率 83.9%

主な意見

認定こども園になって良かったと思う理由
<ul style="list-style-type: none"> ・友達関係が広がった。(124人) ・認定が変わっても同じ園に通える。(28人) ・給食が提供されるようになった。(17人) ・一時預かりが実施されるようになった。(17人) ・1号認定の降園時刻が毎日14時になった。(12人) ・保育園と幼稚園による違いがなくなった。(10人) ・子どもの経験が広がった。(6人)
認定こども園になって良くないと思う理由
<ul style="list-style-type: none"> ・先生の負担が増えた。(21人) ・今までの保育園、幼稚園の方が良かった。(21人) ・参観日等の行事が減った。(20人) ・一時預かりの手続きや準備が面倒で利用しにくい。(16人) ・1号認定の園庭開放の回数が減った。(13人) ・1号認定と2号認定の保護者の就労状況等の違いにより、保護者会・PTA活動を一緒にするのが難しい。(12人) ・2号認定の子どもが1号認定の子どもを見てうらやましく思うことがある。(12人) ・一時預かりを長期休業中や早朝に実施していない。(12人)

認定こども園の現状と課題（1）

市立認定こども園を定期的に訪問し、職員との意見交換や「合同連絡会議」を通じて継続的に現状把握や課題解決を図っている。

運営関係

認定こども園になって良かった点、改善された点
<ul style="list-style-type: none"> ○ 1年目は行事やその内容など、細かいところを決めるのに時間がかかっていたが、2年目になって話し合いがスムーズにできている。 ○ 幼保の良いところを学ぶ姿勢が浸透してきている。 ○ 帳票類を幼保それぞれの先生が互いに教え合っている。 ○ 保育園や幼稚園の研修会に参加でき、勉強になる。 ○ 人間関係が広がった。 ○ 柔軟な考え方をするようになった。
課題
<ul style="list-style-type: none"> ● 職員会議や教材研究などの時間を確保するため、時間管理等で工夫が必要である。 ● 1号認定子どもが一斉降園のため、保護者と話をする時間が取りにくい。 ● 午前中から開始される研修会の場合、複数人での参加がしにくい。 ● 1号認定子どもと2号認定子どもが別々になる午後の保育に工夫が必要である。

認定こども園の現状と課題（2）

園児の生活関係

認定こども園になって良かった点、改善された点
<ul style="list-style-type: none"> ○ 昨年度の積み重ねで、1号、2号認定子どもの生活が落ち着いている。寂しがる子どもは少なかった。 ○ 1号認定子どもと2号認定子どもが、互いに良い刺激を受け、遊びが豊かになった。 ○ 1号認定子どもと3号認定子どもが、関わるできるようになった。
課題
<ul style="list-style-type: none"> ● 園の規模が大きくなったことで、刺激に敏感な子どもにとっては戸惑うケースがある。

認定こども園の現状と課題（3）

開園後1年経過しての保護者の声

認定こども園になって良かったと思う点
<ul style="list-style-type: none"> ○ 保育園要件の子どもと幼稚園要件の子どもの中に、垣根のない今の雰囲気が良い。 ○ 少人数の学区外から通っている子どもが母親に「たくさんお友達がいるところに入れてくれてありがとう」と言っていた。 ○ 家庭の都合で認定が変わったが、同じ園、同じ組に在籍できてよかった。 ○ 3歳児教育があって良い。 ○ 生活発表会の迫力があってよかった。
検討してもらいたい点
<ul style="list-style-type: none"> ● 学区優先ではない。 ● 駐車場に余裕がない。